

「産業競争力会議」について

- 長引くデフレ・円高から脱却し、雇用や所得の拡大を目指す、経済再生の司令塔として日本経済再生本部を内閣に設置（平成 24 年 12 月 26 日）。（「日本経済再生本部の設置について」（別添 1）参照）
- 我が国産業の競争力強化や国際展開に向けた成長戦略の具現化と推進について調査審議するため、日本経済再生本部の下に産業競争力会議を設置（平成 25 年 1 月 8 日）。（「産業競争力会議の開催について」（別添 2）、「産業競争力会議議員名簿」（別添 3）参照）

【構成員】

- 内閣総理大臣を議長とし、関係閣僚と民間議員 10 名で構成。

【審議の進め方】

- 今後、平成 25 年半ばを目途に成長戦略を策定することとしている。
- 特に重点的に議論すべき課題について、民間議員と関係閣僚で、以下の 7 つのテーマ別会合を開催。
 - A 産業の新陳代謝の促進
 - B 人材力強化・雇用制度改革
 - C 立地競争力の強化
 - D クリーン・経済的なエネルギー需給実現
 - E 健康長寿社会の実現
 - F 農業輸出拡大・競争力強化
 - G 科学技術イノベーション・IT の強化
- 人材力強化・雇用制度改革について議論が行われた第 4 回会合において、下村文部科学大臣から「人材力強化のための教育戦略」を説明。（別添 4 参照）